

1. 科目名 (単位数)	教職実践演習 (小学校) (2 単位)	3. 科目番号	EDTE4391 SJTC4576
2. 授業担当教員	駒井 隆治		
4. 授業形態	講義、演習、実習等を適宜利用する	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	○教職に関する単位を取得してから履修することが望ましい。 ○該当する教員免許状の希望者を受講対象者として、履修カルテを使用した授業を実施することから、履修できる学生は、小学校教諭の資格課程登録者のみとする。		
7. 講義概要	教職実践演習 (小学校) は、本学の教員養成に必要な「理論と実践」の融合を目指す科目として設定されている。これまでの学習を通じて身に付けた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されたかについて、最終的に確認する科目である。 この科目の履修を通じて、将来、教員になる上で、自己にとって何が課題であるのかを自覚し、必要に応じて不足している知識や技能等を補い、その定着を図ることにより、教職生活をより円滑にスタートできるようになることを期待して実施される科目である。		
8. 学習目標	教員として求められる資質・能力の形成に関して、以下の目標を設定し、達成することができる。 ① 職務遂行に必要な使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項を再確認する。 ② 社会性や対人関係能力に関する事項の発揮に関しての再確認をする。 ③ 実習等で得られた幼児・児童・生徒理解の仕方や学級経営の在り方等に関する事項の再確認をする。 ④ 教科・領域等教育課程の実施に当たっての指導力・実践力に関する事項の再確認をする。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	教職に就いて直面するさまざまな課題についての演習に積極的に参加する。 ① 目指す教師像との関連から実践理論を学び、実践に生かせる方策を整理する。 ② 教育課題への適切な対応ができるように視野を広げ、考えを深める。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】※ 特定の教科書は使用しない。テキスト (文書) を随時示す。 【参考書】文部科学省発行『小学校学習指導要領「総則編」』, 文部科学省発行『生徒指導提要』 この他、授業内で参考書を知らせる。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 学習目標の実現度において評価する。 ○評定の方法 日々の授業態度、参加度 30% レポート課題 40% 日常の学習状況 30%		
12. 受講生へのメッセージ	この授業では、学校現場で直面するリアルな課題に対応する演習を行う。毎回のテーマにかかわる知識・技能を身につけて学校現場で即対応できるように真剣かつ自発的に学修を進めてほしい。		
13. オフィスアワー			
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	○「目指す教師像」を描く。教師という存在について考える。	事前学習	「目指す教師像」について考える。
		事後学習	「目指す教師像」に接近するためのマトリックスを作る。
第 2 回	○教育実習後の課題に向き合い、その解決方法を考える。	事前学習	教育実習後の自己の課題を把握する。
		事後学習	自己の課題の解決策をレポートにまとめる。
第 3 回	○基本的な教態 (教師の立ち居振る舞い) について学ぶ。	事前学習	児童の前に立つ時の教態について考える。
		事後学習	教態の重要性について理解、まとめる。
第 4 回	○児童理解及びプロフェッショナルな対応についての事例研究をする。	事前学習	児童を理解することで大切なことは何か考える。
		事後学習	児童理解の認識を深め、プロの対応に学ぶ。
第 5 回	○学級経営のサクセスストーリーを描く。—学習環境を考える	事前学習	「目指す児童像」から学級経営のポイントを考える。
		事後学習	「学級経営案の素案を作成する。
第 6 回	○生徒指導 (生活指導) のいじめ問題の事例研究をする。—ソーシャルスキルを学ぶ。	事前学習	「いじめは、なぜ起きるか」について考えをもつ。
		事後学習	児童の発達を促すソーシャルスキルを研究する。
第 7 回	○教員に求められるコミュニケーション力について研究する。	事前学習	児童・同僚・保護者への対応策を考える。
		事後学習	学校現場で必要なコミュニケーションの技を磨く。
第 8 回	○校務分掌とサービスにかかわる教師の仕事術について学ぶ。	事前学習	授業以外の職務について考える。
		事後学習	教師の仕事術について見通しをもつ。
第 9 回	○学校以外の人 (地域社会等) とのかかわり方について学ぶ。	事前学習	学校以外の人とかかわる場面を想定する。
		事後学習	教師の社交術についてまとめる。
第 10 回	○新しい学び (オンライン学習) の基本原則を学ぶ。	事前学習	オンライン学習の課題を考える。
		事後学習	オンライン学習の方策を整理する。
第 11 回	○キャリア教育—ソーシャルキャピタル (人間関係資本) について研究する。	事前学習	キャリア教育とは何か調べる。
		事後学習	ソーシャルキャピタルについて考えをもつ。
第 12 回	○学校組織のマネジメントについて考える。	事前学習	学校の組織運営の課題を考える。
		事後学習	学校組織と学級経営の関連づけ、まとめる。
第 13 回	○発達障害児への対応の適切な対応について学ぶ。—特別支援教育を理解する。	事前学習	発達障害児について知っていることを書く。
		事後学習	発達障害児との基本的な対応について整理する。
第 14 回	○保護者に通知する文書の書き方を学ぶ。—通知表「所見」の書き方を学ぶ。	事前学習	保護者に通知する文書の留意点を考える。
		事後学習	保護者に通知する文書の要諦を整理する。
第 15 回	○自己啓発の進め方を考える。—越境学習による出会い (セレンディピティ)。	事前学習	自己啓発について考える。
		事後学習	自己を変革する方策を考える。